

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居注
(三)

廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居

注
(三三)

廣西師範大學出版社
· 桂林 ·

第三一冊 目錄

乾隆四十六年（公元一七八一年）

正月

初一日	（一）
初二日	（二）
初三日	（三）
初四日	（三）
初五日	（五）
初六日	（六）
初七日	（七）
初八日	（八）
初九日	（八）
初十日	（九）
十一日	（九）
十二日	（一〇）
十三日	（一一）
十四日	（一二）
十五日	（一二）
十六日	（一六）
十七日	（一六）
十八日	（一七）

二月

初一日	（三一）
初二日	（三一）
初三日	（三六）
初四日	（四二）
初五日	（四三）
初六日	（四四）
十九日	（一七）
二十日	（一八）
二十一日	（一九）
二十二日	（一九）
二十三日	（二一）
二十四日	（二一）
二十五日	（二四）
二十六日	（二六）
二十七日	（二六）
二十八日	（二七）
二十九日	（二八）
三十日	（二九）

初七日		(四五)
初八日		(四六)
初九日		(四七)
初十日		(四九)
十一日		(五〇)
十二日		(五一)
十三日		(五二)
十四日		(五六)
十五日		(五七)
十六日		(五九)
十七日		(六八)
十八日		(六九)
十九日		(七一)
二十日		(七三)
二十一日		(七六)
二十二日		(七八)
二十三日		(八〇)
二十四日		(八一)
二十五日		(八二)
二十六日		(八二)
二十七日		(八三)
二十八日		(八七)
二十九日		(八八)
三十日		(八九)

三月

初一日		(九〇)
初二日		(九一)
初三日		(九二)
初四日		(九二)
初五日		(九四)
初六日		(九七)
初七日		(一〇〇)
初八日		(一〇一)
初九日		(一〇二)
初十日		(一〇三)
十一日		(一〇三)
十二日		(一〇五)
十三日		(一〇五)
十四日		(一〇六)
十五日		(一〇八)
十六日		(一〇九)
十七日		(一〇九)
十八日		(一一二)
十九日		(一一四)
二十日		(一一六)
二十一日		(一一八)

四月

十二日		(一一〇)
二十三日		(一一〇)
二十四日		(一一二)
二十五日		(一一二)
二十六日		(一二三)
二十七日		(一二四)
二十八日		(一二五)
二十九日		(一二七)
三十日		(一二九)
初一日		(一三一)
初二日		(一三二)
初三日		(一三四)
初四日		(一三五)
初五日		(一三八)
初六日		(一三八)
初七日		(一四一)
初八日		(一四二)
初九日		(一四三)
初十日		(一四四)
十一日		(一四七)
十二日		(一四九)

五月

十三日		(一五〇)
十四日		(一五一)
十五日		(一五二)
十六日		(一五四)
十七日		(一五六)
十八日		(一五九)
十九日		(一六二)
二十日		(一六三)
二十一日		(一六五)
二十二日		(一六七)
二十三日		(一六八)
二十四日		(一六九)
二十五日		(一七二)
二十六日		(一七四)
二十七日		(一七五)
二十八日		(一七七)
二十九日		(一七八)
初一日		(一八二)
初二日		(一八二)
初三日		(一八五)
初四日		(一八七)

初五日		(一八八)
初六日		(一八九)
初七日		(一九一)
初八日		(一九四)
初九日		(一九五)
初十日		(一九七)
十一日		(一九八)
十二日		(二〇〇)
十三日		(二〇一)
十四日		(二〇三)
十五日		(二〇三)
十六日		(二〇四)
十七日		(二〇五)
十八日		(二〇八)
十九日		(二〇八)
二十日		(二一〇)
二十一日		(二一一)
二十二日		(二一二)
二十三日		(二一三)
二十四日		(二一五)
二十五日		(二一八)
二十六日		(二二〇)
二十七日		(二二一)
二十八日		(二二二)

二十九日		(二二三)
三十日		(二二三)
閏五月		
初一日		(二二四)
初二日		(二二五)
初三日		(二二〇)
初四日		(二二〇)
初五日		(二二三)
初六日		(二三五)
初七日		(二三七)
初八日		(二三九)
初九日		(二四〇)
初十日		(二四一)
十一日		(二四二)
十二日		(二四三)
十三日		(二四四)
十四日		(二四六)
十五日		(二四七)
十六日		(二四八)
十七日		(二四九)
十八日		(二五一)
十九日		(二五一)

六月

二十日		(二五二)
二十一日		(二五四)
二十二日		(二五五)
二十三日		(二五六)
二十四日		(二五八)
二十五日		(二五八)
二十六日		(二五九)
二十七日		(二五九)
二十八日		(二六〇)
二十九日		(二六〇)
初一日		(二六二)
初二日		(二六二)
初三日		(二六三)
初四日		(二六五)
初五日		(二六六)
初六日		(二六七)
初七日		(二六七)
初八日		(二七〇)
初九日		(二七二)
初十日		(二七四)
十一日		(二七四)

七月

十二日		(二七五)
十三日		(二七五)
十四日		(二七七)
十五日		(二七七)
十六日		(二七九)
十七日		(二七九)
十八日		(二八〇)
十九日		(二八二)
二十日		(二八三)
二十一日		(二八三)
二十二日		(二八五)
二十三日		(二八八)
二十四日		(二八八)
二十五日		(二九一)
二十六日		(二九一)
二十七日		(二九二)
二十八日		(二九三)
二十九日		(二九三)
初一日		(二九四)
初二日		(二九五)
初三日		(二九六)

初四日		(二九六)
初五日		(二九八)
初六日		(三〇二)
初七日		(三〇三)
初八日		(三〇四)
初九日		(三〇七)
初十日		(三〇九)
十一日		(三一二)
十二日		(三一二)
十三日		(三一五)
十四日		(三一六)
十五日		(三一七)
十六日		(三一八)
十七日		(三二二)
十八日		(三二四)
十九日		(三二五)
二十日		(三二七)
二十一日		(三三〇)
二十二日		(三三一)
二十三日		(三三四)
二十四日		(三三四)
二十五日		(三三五)
二十六日		(三三六)
二十七日		(三三七)

八月

二十八日		(三三七)
二十九日		(三三九)
三十日		(三四〇)
初一日		(三四五)
初二日		(三四七)
初三日		(三四八)
初四日		(三四九)
初五日		(三五三)
初六日		(三五六)
初七日		(三五七)
初八日		(三五八)
初九日		(三六二)
初十日		(三六三)
十一日		(三六六)
十二日		(三六八)
十三日		(三七〇)
十四日		(三七一)
十五日		(三七三)
十六日		(三七四)
十七日		(三七五)
十八日		(三七五)

九月

十九日		(三七九)
二十日		(三八〇)
二十一日		(三八一)
二十二日		(三八二)
二十三日		(三八三)
二十四日		(三八四)
二十五日		(三八五)
二十六日		(三八六)
二十七日		(三八七)
二十八日		(三八八)
二十九日		(三八九)
初一日		(三九〇)
初二日		(三九一)
初三日		(三九二)
初四日		(三九三)
初五日		(三九四)
初六日		(三九五)
初七日		(三九六)
初八日		(三九九)
初九日		(四〇〇)
初十日		(四〇一)

十月

十一日		(四〇八)
十二日		(四〇九)
十三日		(四一〇)
十四日		(四一一)
十五日		(四一二)
十六日		(四一三)
十七日		(四一四)
十八日		(四一五)
十九日		(四一六)
二十日		(四一七)
二十一日		(四一八)
二十二日		(四一九)
二十三日		(四二〇)
二十四日		(四二一)
二十五日		(四二二)
二十六日		(四二三)
二十七日		(四二四)
二十八日		(四二五)
二十九日		(四二六)
三十日		(四二七)
初一日		(四二八)

初二日		(四五三)
初三日		(四五六)
初四日		(四五九)
初五日		(四六二)
初六日		(四六三)
初七日		(四六七)
初八日		(四六九)
初九日		(四七〇)
初十日		(四七四)
十一日		(四七五)
十二日		(四七七)
十三日		(四八〇)
十四日		(四八一)
十五日		(四八三)
十六日		(四八四)
十七日		(四八九)
十八日		(四九三)
十九日		(四九四)
二十日		(四九七)
二十一日		(四九八)
二十二日		(五〇三)
二十三日		(五〇六)
二十四日		(五一〇)
二十五日		(五一二)

十一月

二十六日		(五一四)
二十七日		(五一六)
二十八日		(五一八)
二十九日		(五二〇)
初一日		(五二二)
初二日		(五二四)
初三日		(五二五)
初四日		(五二八)
初五日		(五二九)
初六日		(五二九)
初七日		(五三二)
初八日		(五三三)
初九日		(五三五)
初十日		(五三八)
十一日		(五四九)
十二日		(五四〇)
十三日		(五四一)
十四日		(五四二)
十五日		(五四八)
十六日		(五四九)
十七日		(五五一)

十二月

初一日		(五七〇)
初二日		(五七一)
初三日		(五七四)
初四日		(五七六)
初五日		(五七九)
初六日		(五八四)
初七日		(五八五)
初八日		(五八六)
十八日		(五五二)
十九日		(五五三)
二十日		(五五五)
二十一日		(五五六)
二十二日		(五五七)
二十三日		(五五八)
二十四日		(五六〇)
二十五日		(五六一)
二十六日		(五六三)
二十七日		(五六四)
二十八日		(五六五)
二十九日		(五六六)
三十日		(五六八)

初九日		(五八六)
初十日		(五九五)
十一日		(五九七)
十二日		(六〇一)
十三日		(六〇二)
十四日		(六〇四)
十五日		(六〇七)
十六日		(六〇九)
十七日		(六一三)
十八日		(六一五)
十九日		(六一六)
二十日		(六一九)
二十一日		(六二二)
二十二日		(六二四)
二十三日		(六二六)
二十四日		(六二六)
二十五日		(六二六)
二十六日		(六二九)
二十七日		(六三〇)
二十八日		(六三〇)
二十九日		(六三一)

乾隆四十六年歲次辛丑春正月初一日甲

戌寅刻

上以元旦令節詣

奉先殿

堂子行禮卯刻

上御中和殿陞座內大臣侍衛暨內閣翰林院詹

事府禮部樂部都察院等衙門執事官員行

慶賀禮畢

御太和殿陞座諸王貝勒貝子文武大臣官員及

來朝外藩蒙古回部王貝勒貝子公台吉等

朝鮮國陪臣進表行慶賀禮畢

詣

大高玄殿

壽皇殿行禮

詣弘仁寺拈香

駕回宮未刻

御乾清宮

賜親王

皇子

皇孫等宴

是日

起居注官富炎泰觀文童鳳三彭冠

初二日乙亥內閣奉

諭旨上年直隸地方雨水稍多低窪地畝田禾被淹業經降旨截漕三十萬石并撥通倉米三十萬石部庫銀三十萬兩以備賑濟之用茲當東作方興例賑將畢青黃不接之時小民餬口維艱殊堪軫念著加恩將霸州保定文安大城固安永清東安宛平良鄉涿州武清寶坻寧河天

津靜海新城雄縣清苑安州新安等二十州縣于今春正賑後再加賑一箇月以資接濟其毋庸加賑各廳州縣亦著該督察看情形酌量借糶俾民氣益紓該督其董率屬員妥協料理以副朕軫恤窮黎至意該部即遵諭行又奉

諭旨上年豫省考城商邱等處因芝蔴莊張家油房漫口黃水漫注秋禾被淹節經降旨令該撫

加意撫綏實力賑恤第念今春正賑已畢連年被水之區民食不無拮据著再加恩將考城商邱寧陵永城儀封等縣十分災之極次貧與九分災之極貧于正賑外概行加賑兩箇月其九分災之次貧與八分災之極貧概行加賑一箇月餘著察看情形酌量糶借以資接濟該撫董率所屬實力妥辦務使災黎共慶盈寧用敷春

澤該部遵諭速行

是日

起居注官陸費墀國柱

初三日丙子

上請

雍和宮拈香

是日

起居注官德昌彭紹觀

初四日丁丑內閣奉

諭旨上年江蘇淮安徐州等處因郭家渡黃水漫溢且雨水稍多下游處所田禾被淹業經降旨令該督撫等加意撫綏照例給賑以示優卹第念今春正賑已畢正屆青黃不接之時民食不無拮据著再加恩將睢寧邳州宿遷蕭縣桃源清河六州縣及徐州大河二衛九分十分災之極次貧民概行加賑一箇月以資接濟該督撫等董率各屬實力妥辦務俾窮簷均沾實惠該部即遵諭行又奉

諭旨上年安徽亳州等處因夏秋雨水稍多兼之黃淮交漲下游各州縣未免有被淹處節經降旨令該撫加意撫綏照例給賑以示體恤第念今春正賑將畢青黃不接之時民食不無拮据

著再加恩將災重之泗州宿州靈璧亳州並泗州衛成災七八九分之極次貧軍民于正賑後概行加賑一箇月其成災五分之各州縣衛及勘不成災各地方並著該撫察看情形如有應需借給籽種口糧之處即分別酌量辦理務使閭閻均沾渥澤該部即遵諭行又奉

諭旨昨歲甘肅皋蘭等一十八廳州縣因夏間雨

澤愆期以致田畝被旱成災業經降旨令該督切實查勘加意撫綏俾無失所第念皋蘭河州金縣會寧安定武威平番涇州肅州等九州縣夏禾被災較重開春正賑既畢民食未食未免拮据著加恩各展賑一箇月其餘被災較輕地方如今春尚有缺乏籽種口糧之戶並著隨時體察酌量借給以資接濟該督即董率各屬實

心經理務使窮簷均沾渥澤該部遵諭速行又

奉

諭旨據郝碩奏江西省試用知縣現在未得缺者僅止一員不敷差委請揀發六員以資委用等語上年五月內已降旨于本年會試榜後挑選下第舉人目下相距不過兩三月若仍予揀發又不免壅滯之處所有江西省請簡知縣員數

著吏部存記于挑選舉子分發時酌量多撥數員至此等分發舉人向例原按省分之大小定人數之多寡但現在各省試用候缺人員恐亦多寡不齊若不查明數目核實計算將來分發時又不能一律均勻著該部速即行文直省督撫查明現在各該省試用知縣未經題補者若干員于三月以前咨覆到部該部于挑選舉

人分發省分時將每省知縣若干缺現有試用
若干員應分發若干員詳悉酌核奏明辦理將
此諭令知之

是日

起居注官褚廷璋白麟

初五日戊寅自是日始

上以上辛祈穀于

上帝

御齋宮致齋三日

是日

起居注官劉躍雲德昌

初六日己卯內閣奉

諭旨蒙古中內扎薩克皆

太祖

太宗創業之初由原部落率所屬之人投誠而來屢次隨征出力是以表其功勲分別封為王公扎薩克皆與以世襲罔替字樣炳著于冊封誥命喀爾喀雖皆係被準噶爾台吉噶爾丹逐出之

後康熙年間始行投誠非起初投誠者可比然是時即同封為王公扎薩克今亦將有百年俱為我大清之舊屬人矣但彼原得冊封誥命時與以世襲罔替字樣者少喀爾喀襲爵時該部必照例請削原立功封此朕所洞悉雖每次如前襲與原爵原品尚恐日後年久不及詳察其起初勲績照部例減削使不得沾國家之恩則

無以副朕撫育舊屬之至意即使襲與原爵原品亦終至與內扎薩克有間不能體朕一體撫育內扎薩克喀爾喀之至意著軍機大臣會同理藩院將喀爾喀王公台吉中誰為起初投誠而

者誰有軍功誰為陞其原封爵品施恩而封者誰為旌獎施恩而封者徹底清查此內當賞給世襲罔替爵品至于出缺時仍當請旨又內扎薩克喀爾喀之中有旌獎施恩陞封爵品者遇削之後其初封爵品仍當准其世襲罔替之處分別妥議具奏候朕閱定至于青海杜爾伯特土爾扈特和碩特回子王公扎薩克等雖屬新投誠之人非喀爾喀等可比而朕既施恩一體封其爵品亦當一體妥協辦理著一併查明分別妥議具奏我大清億萬斯年俾彼子孫永受